



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
だけます。▶

**3**

2023年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

半年間に及ぶ研修の集大成

第27期経営指針をつくる会・発表会



二月三日（金）～四日（土）の二日間、同友会事務所・会議室を会場に「第二十七期経営指針をつくる会・発表会」を開催。昨年七月末からの約半年間、全六講に及ぶ研修の集大成として、参加者それぞれが学び合い、会社の将来と真剣に向き合いながらまとめ上げた「経営指針」が披露されました。

また、同友会の中心的な活動の一つである「経営指針の成文化と実践」を広く啓蒙するため、今回の発表会には例年どおり広く見学者を募集。経営指針に高い関心を持つ方、来期の受講を前向きに考えている方など、県

内全域から多数の見学者が駆けつけました。

発表・質疑応答・アド

バイスを含めて一社概ね

六〇分の持ち時間を使

い、経営理念に込められ

た思い、今後の方向性を

指し示す経営方針、数値・

行動にまで落とし込んだ

経営計画を発表してい

った参加各社。企業を取り

巻く経営環境は目まぐる

しい変化の渦中にありま

すが、いずれの参加者か

らも「絶対に良い会社に

する」という強い意志がヒシヒ

シと伝わる、中身の濃い経営指

針の発表となりました。

丸二日間、十六社

が発表を行うハード

スケジュールではあ

りましたが、自社の

発表時間だけでなく、

他社の指針書や

取り組みからも多く

の学びが得られたこ

とでしょう。「学ぶ

ことはマネること」

と言われるように、

他社の良い部分を参

考にしつつ、さらな

るブラッシュアップ



が期待されます。

参加者レポートには「経営理念（指針）が明確な会社は困難に直面しても全社一丸となれる。当社もそうした会社を目指したい」「事業承継を控え、自身の足りない部分や決意の甘さを痛感。継続して取り組むことが重要と思った」「経営指針を浸透させる工夫やヒント、たくさん気づきと刺激が得られる発表会だった」などが綴られていました。

来期の「経営指針をつくる会」も今年度同様、夏からの開催が予定されています。詳細については決定次第ご案内いたします。ぜひご参加ください！

未来を創る新たな事業展開

高崎支部1月例会

一月二十六日(木)、ビエント高崎(Zoom併用)を会場に「高崎支部1月例会」を開催。エネルギーの総合商社として多彩な事業を展開する赤尾商事(株)、代表取締役・赤尾佳子氏を招いて「未来を創る新たな事業展開」なめらか・あったか・赤尾ならでは」をテーマに、自身の経営体験や新事業の取り組みなどをお話いただきました。

本人いわく「とんでもない素人社長」として十四年前に経営のバトンを引き継いだ後、社員教育や環境整備、自社ブランドインングなどによって「会社の土台づくりが進められた」と語る赤尾氏。二〇一九年からは、自社を取り巻く経営環境の変化を背景にした「ビジョン経営」をスタートさせ、既存のリソースを活かした様々な新事業の立ち上げ経緯や、その成果を紹介しました。また、自身が大事にしていることとして「社員を信頼して任せる」「良いと思ったことはやってみる」などを挙げました。

その後は「未来に向けての経営戦略・事業展開」をテーマにグループ討論を実施。「自社の強みとニーズのマッチング」「企業のステージに合わせた段階的な変革が大事」「ビジョンを明確にして社員に任せる」など、活発な意見が交わされました。

一月二十四日(火)、プラザ・アリア(Zoom併用)を会場に「伊勢崎支部1月例会」を開催。産業廃棄物収集運搬などを手掛ける(株)エステビー、代表取締役・杉崎由里氏(群馬同友会・副代表理事/伊勢崎支部)が報告者を務め、「チームの呼吸が最大の武器!!」三位一体(指針・求人・共育)による経営改善」をテーマに、自身の経営体験を語りました。

具現化してきた歩みを丁寧に紹介しました。また、地元学生のインターンシップ受入によって「組織全体の次元の高まりを感じている」とした上で、「同友会を最大限活用し、自社と地域社会の全体最適を実現させよう」と参加者に呼び掛けました。報告終了後は「同友会を活用して、どういう会社をつくりたいか?」をテーマにグループ討論を実施。「人を生かす経営の総合実践」「会社と社員が変わるには、まず経営者が変わる」と「社員を巻き込み、主体的な組織づくりをすすめたい」など、活発な意見が交わされました。

チームの呼吸が最大の武器!

伊勢崎支部1月例会



限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスピービー
Stability Topline Business Co., Ltd.

経営理念(存在意義・目的)「**絶やさないために**」

私たちは、動脈・静脈の循環型物流力で、人と社会の生命活動を支え続けます。

〒379-2123 群馬県前橋市山王町1-19-14 TEL: 027-212-3312 FAX: 027-266-8288

アルミ精密部品の切削加工メーカー 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします!

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

群馬県内に就職してもらうために

前橋支部・富岡安中支部合同1月例会

前橋支部と富岡安中支部は、一月二十日（金）、公立大学法人前橋工科大学を会場に合同例会を開催。同大学の学長・今村一之氏をゲスト講師に迎え「より多くの学生に、群馬県内に就職してもらうために」とのテーマでご講演いただきました。

今村学長は、自己紹介と大学の歴史の振り返りに続き、昨今の学生の特徴や県外へ就職する比率といった同大学の現状を紹介

介。また、そんな状況を踏まえて、今後大学として取組むべき課題と、今村学長が考える未来への構想を語りました。

講演後は、今村学長や参加していた先生を交えてグループ討論を行い、企業側・大学側双方が、新卒採用に関する意見交換を行いました。

参加者アンケートには「企業側の知ってもらう努力がもっと必要」「積極的に地元の大学と



関わりを持っていきたい」「学生・先生・企業それぞれがお互いを知る機会が少ない」といった感想が記されていました。

恒例！祈願例会を開催

太田支部1月例会

太田支部では、一月十九日（木）、冠稲荷神社を会場に、恒例の新春祈願例会を開催しました。

第一部の祈願では、例年通り参加企業の名前を読み上げて商売繁盛を祈願し、参加者それぞれが思いを込めて太鼓を叩き滞りなく終了しました。

第二部の新年会では、新年を祝う乾杯の後、お酒も程よく回ったところで、一人ずつ会場

に置かれたおみくじを引き、そこに書かれた運勢をもとに新年の抱負を語りました。大吉を引いた人もそうでない人も、おみくじに書かれた商売運に一喜一憂しながらも、見事にスピーチを終えました。

コロナ禍も収束へ向けて進む中、世界的な資源不足や物価高など、経営を取り巻く環境は決して良くなつたとは言えない状況が続きます。各企業での経営努力に加え、祈願例会での神頼みで、経営の荒波も乗り越えられることでしょう。

社員の成長が旅館の成長

渋川吾妻支部1月例会

一月二十五日（水）、渋川吾妻支部1月例会（新年会）を開催。伊香保温泉・ホテル松本楼（代表取締役・松本光男氏／沼田支部）を会場に一泊例会として設営されました。

第一部では「松本社長の経営体験報告」を実施。松本氏は新卒採用や人材育成の取り組み、朝礼コンクールや旅館甲子園へ

の挑戦などを時系列で振り返り、「社員の成長が旅館の成長につながった」と言います。また、新型コロナウイルスによる苦難を「未来への投資のチャンス」と捉え、各種助成金・補助金を活用しながら、さらなる人材採用・育成の促進、客室改修や新施設・新設備の導入などに注力してきた経営実践を紹介しました。

第二部は「新年会」。美味しいお酒&松本楼自慢の料理に舌鼓を打ちながら、松本氏の報告に対する感想や質問などが飛び交ったほか、参加者それぞれの近況も交流し合いました。



翌朝、報告の中でも紹介され、新年会のデザートとしても提供された「石段ぶりん」を参加者はこぞって買い求め、家族や社員にお土産として持ち帰りました。

留学生として来日、 そして起業

桐生支部1月例会



一月十八日(水)、桐生商工会議所(Zoom併用)を会場に「桐生支部1月例会」を開催。プラスチック回収・リサイクル事業の新科商事(株)代表取締役・橋本佳実氏(桐生支部)が報告者を務め、「留学生として来日、そして起業」と環境を大切にする会社を目指して「をテーマに自身の経営体験を語りました。

橋本氏は平成八年に来日し、大学卒業から間もなく起業、その二年後にリサイクル事業をスタート。中国の輸入規制、リーマンショック、東日本大震災、新型コロナウイルスなどによって、幾度となく経営危機に直面するも、

その度に自らを奮い立たせて壁を乗り越えてきた道のりを語りました。報告のまとめでは「経営者の責任として時代(外部環境)のせいにならない。自分が生きている今が一番良い時代なので、厳しくても一緒に乗り越えよう」と参加者に呼び掛けました。

報告後は「経営者としての夢・ビジョンは？」をテーマにグループ討論を実施。参加者アンケートには「報告者の経営姿勢やバイタリティーから非常に刺激を受けた」「大変な時代ではあるが、皆さんから貴重なアドバイスがもらえた」などの感想や意見が綴られていました。

その度には自らを奮い立たせて壁を乗り越えてきた道のりを語りました。報告のまとめでは「経営者の責任として時代(外部環境)のせいにならない。自分が生きている今が一番良い時代なので、厳しくても一緒に乗り越えよう」と参加者に呼び掛けました。

父親から継いだ会社を変えていく事への決意や顧客・社員への対応といった当時の心境、何のため、誰のために仕事をしているのか悩む日々、今までになりに環境に身を置く事で自己革新に取組む姿勢、さらにトップとしての未来への展望までを短い時間の中で語りました。

参加者アンケートには「トッ

これまでと

これからの視点

沼田支部1月例会

沼田支部では、一月二十四日(火)、利根沼田文化会館を会場に支部例会を開催。(株)ファン・ライフカンパニー代表取締役・櫻井健一氏が「経営者として大切にしたい、これまでとこれからの視点」と題して体験報告を行いました。

プとナンバーツの関係を考えさせられた」「その時々で真剣に考える事は無駄にならない」といった意見が多く聞かれました。



環境を思う、未来を想う あらためて誓う 上武印刷

優れた環境適応性。

より高精度で美しい仕上がりに

「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0にし、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所



上武印刷株式会社

〒370-0015 高崎市島野町890-25

TEL 027(352)7445(代)

E-mail eigyo@jp-t.co.jp

FAX 027(352)2953(営業)

URL http://www.jp-t.co.jp/



会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【16カ国の観光行政官が視察】

(株)ホテル松本楼

日本の観光振興策を学ぶために来日しているエジプトやメキシコなど16カ国の観光行政官18人が27日、浜川市伊香保温泉の(株)ホテル松本楼（代表取締役社長・松本光男氏／沼田支部所属）を訪れた。若おかみの松本由紀さんが、持続可能な開発目標（SDGs）やコロナ下での取り組みを紹介した。

松本さんは2020年の新型コロナウイルスが流行し始めた頃を振り返った。「普段は社員研修する期間がなくチャンスと思った」と述べた。緊急事態宣言が出た2カ月間、平日は社員の研修期間に充て、SDGsの勉強や事業継続計画の策定に取り組んだとした。 [1／28付上毛]

【みなかみの魅力向上探る】

共愛学園前橋国際大学

地域支援活動に取り組む共愛学園前橋国際大学（学長・大森昭生氏／前橋支部所属）の学生プロジェクト「共愛COCO」に参加する学生24人は、前橋市の同大にみなかみ町観光協会の職員らを招き、同町の魅力向上に向けて学生にできることなどを話し合った。

学生は同協会の木村崇利次長から町について紹介を受けた後、グループに分かれて同協会や同町の職員と意見を交換。木村次長の説明などを基に、町の魅力として「四季折々の観光資源」「人のぬくもり」「水」などを挙げた。その上で、学生目線で周囲へ情報発信していくことやイベント参加による地域住民との触れ合いなどを提案した。 [1／31付上毛]

【サナギの越冬に熱視線】

(有)月夜野きのこ園

越冬する昆虫が観察できる季節展が26日まで、桐生市新里町の月夜野きのこ園ぐんま昆虫の森（有)月夜野きのこ園、代表取締役・金子崇範氏／沼田支部所属）で開かれており、子どもたちが熱心に見入っている。

チョウのさなぎ、ハラビロカマキリの卵、成虫のまま葉の裏で過ごすウラギンシジミなどをケース越しに観察できる。

第17回昆虫フォトコンテスト作品展も同時開催されており、県内外から寄せられた279点全てを紹介している。 [2／3付上毛]

【高難度の資格合格者ら表彰】

中央カレッジグループ

中央カレッジグループ（代表理事長・中島利朗氏／前橋支部所属）は4日、前橋市内のホテルで3年ぶりに高資格合格発表会を開いた。運営する専門学校の高難度の資格試験の合格者やコンテストの上位入賞者らを表彰した。

税理士試験や応用情報技術者試験、保育士資格試験などに計288人が合格した。日商簿記検定1級や電験3種の合格者らが登壇し、受賞の喜びや卒業後の目標を語ったほか、ゲーム制作コンテストの受賞者や画期的なシステムを開発した学生らが作品について発表した。

中島理事長はあいさつで、「一人一人の資格や成果は地域

社会にとってさまざまな形で誇りにつながる」と激励した。 [2／5付上毛]

【障害者ら親なき後、支える仕組みを学ぶ】

ソニー生命保険(株)

障害者やひきこもりの人がいる家族を対象にした講演会「親なきあとを考える」（玉村町主催）が、同町役場で開かれた。27人が参加し、障害者らを支える家族が亡くなった場合に、残された当事者を経済的に支える方法を学んだ。

ファイナンシャルプランナーの生沼英治さん（ソニー生命保険(株)／高崎支部所属）、悴田徹さんが講師を務めた。悴田さんは「お金をたくさん残すより、お金が本人の将来のために使われる仕組みを準備することが大事」と協調。遺言や成年後見制度について、実際の事例を紹介しながら説明した。

生沼さんは「障害者らがいる家族を支えることを一人で考えるのは難しい。仲間をつくって情報交換する機会も大事」と話した。 [2／7付上毛]

【いちもん期間限定6商品】

赤城フーズ(株)

回転ずし店「群馬を握る、まぐろ問屋 いちもん」を展開するいちもん（伊勢崎市）は、「カリカリ梅」を開発したことで知られる赤城フーズ(株)（代表取締役・遠山昌子氏／前橋支部所属）とコラボした商品の提供を始めた。カリカリ梅などを混ぜたシャリの握りずしなどを3月31日まで期間限定で販売する。

6メニューを開発した。「カリカリ梅ひじきシャリの握り三種盛り」（790円）は、細かく刻んだカリカリ梅とひじきなどを混ぜたシャリにマグロ、マグロ、イカを乗せた。カリカリ梅とカニ、イクラなどを合わせた「海鮮ちらし」（690円）や梅のシフォンケーキなども用意した。 [2／14付日経]

【介助のこつ学べるカレンダー贈る】

(株)エンジョイント

家族の介護や世話を担う子ども「ヤングケアラー」の支援につなげようと、玉村町などで福祉施設を運営する(株)エンジョイント（代表取締役・鳥毛正弘氏／高崎支部所属）は14日、同町立小中学校全7校に「介護にそなえる日めくりカレンダー」を1冊ずつ贈った。

カレンダーには介助のこつや介護に関する相談先など、31の知識を掲載。鳥毛さんが代表理事を務める一般社団法人健康労働支援協会が昨年9月からクラウドファンディングで資金を募り、理学療法士が監修して作成した。

同町の玉村南中を訪れ、増田真次校長にカレンダーを手渡した鳥毛さんは「子どもたちに専門的な知識を知ってもらいたい、介護に対する不安を減らせたら」と話した。 [2／15付上毛]

【尾瀬保護財団に30万円】

利根郡信用金庫

尾瀬のごみ持ち帰り運動や団体理念に賛同し寄付した。利根郡信用金庫（理事長・坂井隆氏／沼田支部所属）が須田恵理子常務理事に目録。 [2／17付上毛]

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減（事務所、店舗、倉庫、他）

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

今お使いの会計ソフトを
「未来を見る経営羅針盤」へ進化させる!!

クラウド予算実績管理ツール
YOJITSU
<https://yojitsu.net/>



同友会 高崎支部会員 株式会社 シスプラ ☎ 0120-638-377

第10回

理事会報告

日時 二月七日(火)

※今回も同友会事務所とオンライン併用のハイブリッド開催となりました。

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／田村、町田、杉崎、理事／吉池、提箸、本多、小林、佐藤、山崎、渡辺、小池、周藤、神保、金子、金井、佐藤、高屋敷、齋藤、平野、布施、阿久戸、中西、関口、小坂橋、事務局／阿久澤、竹内(役員計二十四名)

【議事】

吉池共育委員長が議長をつとめ、町田代表理事挨拶のもと、第十回理事会開会。

I. 報告連絡事項

1. 各支部・部会・委員会等の案内報告

各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

2. その他

第四回全国幹事会&関東甲信越ブロック代表者会議の参加報告が、町田代表理事よりありました。

II. 審議・承認事項

1. 理事会への提案

前回理事会で提案のあった「専門委員会代表者による意見交換の場の設置」について、まずは進め方を決める会議を開催することとなりました。

2. 役員選考(未定部分の承認)について

前回理事会の時点で未定だった役員候補が提案され、これを承認しました。

3. 五〇周年記念フォーラム(第51回定時総会)について

佐藤実行委員長より、実行委員会・正副支部長会で話し合われた内容の報告と合わせて、功労者表彰の選定方法、交流会の催しに対する謝礼金が提案され、これを承認しました。

4. 新年度のスローガン・重点方針案の検討

新年度のスローガン・重点方

針のたたき台(総務会案)が田村代表理事から提案され、この後の意見交換を踏まえて、次回理事会で改めて提案されることとなりました。

また、部門方針案の検討・作成が各組織担当者に依頼されました。

5. 入退会者承認と仲間づくりについて

前回理事会以降の入会者四名、退会者七名を承認。会員数は五三二名となりました。

III. 意見交換・その他

1. 意見交換

田村代表理事の問題提起に続き、「スローガン・重点方針を実現するための取り組み」について、理事の役割や理事会のあり方を中心に率直な意見交換が行われました。

2. 第十一回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することが確認され、議長選出は伊勢崎支部に依頼しました。

■日時／三月七日(火)

■会場／同友会事務所

＋ウェブ(併用)

新会員ご紹介

2月度常任理事会承認

会員名簿追加録(順不同・敬称略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

前橋支部

アームリンク(株)

〒371-0844 前橋市古市町1-43-6 真塩ビル2階
TEL: 027-255-3233
FAX: 027-280-4659代表取締役
米田 英雄
S49年生損・生保保険販売、保険を中心とした企業コンサルティング、不動産売買の仲介
スポーツ観戦、ゴルフ
【紹介者／町田英之】

当社は前橋で保険代理業・不動産業を営んでおります。経営理念をもとに(お客様のお役に立つ)ために日々活動しております。皆様から多くを学び吸収していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

前橋支部

(株)まるみ

〒371-0014 前橋市朝日町4-18-1
TEL: 090-5300-9952
FAX: 027-224-0179代表取締役
宮川 智之
S52年生不動産賃貸業、エステティック事業
キャンプ
【紹介者／萩原隆史】

当社は群馬県内で不動産賃貸業を軸として、エステサロン、メンズ脱毛サロンを運営しております。これから皆さまと学びを共有させていただく事を楽しみにしております。宜しくお願いいたします。

高崎支部

IRODORIコンサルティング

〒377-0027 渋川市金井1484-4
TEL: 090-3132-0427代表
藤 垣 強
S36年生中小企業診断士、キャッシュフローコーチ
読書、毎日ブログを書くこと
【紹介者／朝岡伸江】

幸せファーストであなたのビジョン実現を後押しし、キャッシュフロー経営で下支えするパートナー型コンサルタント自分が関与することでビジョンが実現し幸せが実感できるクライアントを一人でも多く増やしたいです！

太田支部

(株)サン急便サービス

〒371-0822 前橋市下新田町854-5
TEL: 027-215-1139
FAX: 027-252-9294代表取締役
島田 裕介
S59年生緊急配送・チャーター便・納品代行など
仕事、ゲーム
【紹介者／事務局】

群馬・埼玉を中心に軽貨物車で事業を営んでおります。私たちは「楽しむ」をモットーに日々、最高のサービスをお届けすることを心掛けております。異業種の皆さまと学びながら楽しみたいと思っています。宜しくお願い致します。